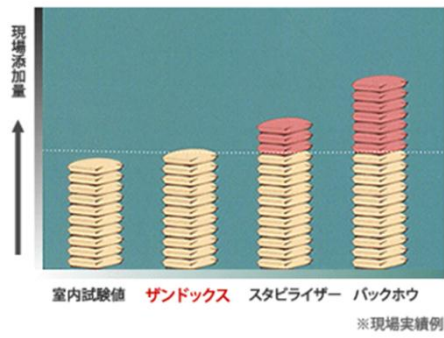
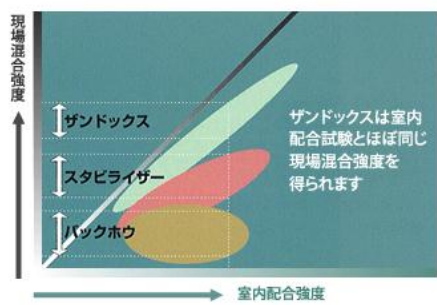


整理 No.	39	分類	津波堆積土	
会 社 名	宇部興産株式会社			
担 当 者	(株) 富士宇部 工事統括部長 三田浩之			
連 絡 先	TEL	0545-56-0032	FAX	0545-56-2800
	E-mail	26015u@ube-ind.co.jp		
技術の名称	プラント混合方式固化処理工法「ザンドックス工法」			
概 要 (150 字程度)	建設工事で発生する軟弱土や不良土に固化材を添加・混合し、固化処理することにより、現場発生土の多様な建設工事での有効利用を促進する工法。港湾・河川の浚渫土砂だけでなく、極めて繊維質の強い有機質土にいたる特殊な土質まで、経済的で均一性の高い安定した品質に改良することが可能。			
技術登録等	国土交通省 NETIS 登録工法〔登録番号 HK-030017-A〕			
技術の概要	【特長】 ●有機質土、ローム質土、泥炭などの特殊土を改良土化し、再利用 建設発生土の中でも特に有機質土、ローム質土、泥炭など特殊土を良質土化し、再利用するための定位置式プラント混合処理工法です。 ●混合性能が高く、経済的な固化材添加量で安定した強度を確保 攪拌性の高い、連続式特殊二軸ミキサーを使用しており、バックホウやスタビライザー混合に較べて混合性能が高く（現場/室内強度比＝0.8/1）、経済的な固化材添加量で安定した強度の確保が可能です。			
	 室内試験値 ザンドックス スタビライザー バックホウ ※現場実績例  ザンドックスは室内配合試験とほぼ同じ現場混合強度を得られます			
次頁 あり	図1 室内試験値と各施工方法との添加量の違い			
	図2 強度比の比較 (現場強度／室内強度)			
●土量管理・固化材添加量精度が高く、信頼性の高い施工管理が可能 プラント内で常時、送り出し土重量を計測管理しているため、土量管理・固化材添加量精度が高く、これらのデータを用いた信頼性の高い施工管理が可能です。				

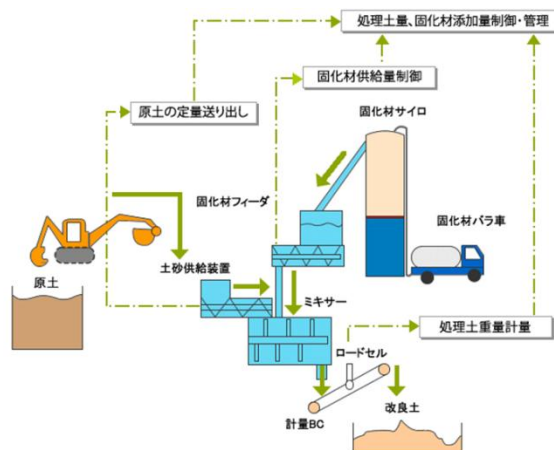
●固化材の発塵が少なく、市街地などでの工事が可能

密閉型の工法のため、固化材発塵が少なく環境性に優れており、市街地や農作地内での工事も可能です。

●大量処理による経済効果

特に大規模盛土造成工事のような大量処理で経済効果が期待できます。機種・対象土によって異なりますが、1 時間当たりの処理能力は $30\text{m}^3/\text{hr} \sim 100\text{m}^3/\text{hr}$

【対象津波堆積土砂】 ベルトコンベア勾配 12 度で搬送可能な固さを有する土質（砂質土、粘性土、ローム、有機質土）
（※径 100mm 以上の異物は事前処理を要します。）



【利用先・用途(実績等)】

●現場発生土の固化処理工事例

- ・国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所 平成 19 年度伊豆縦貫加茂道路建設工事 184,000m³
- ・国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所 平成 17 年度伊豆縦貫塚原北道路建設工事 415,000m³
- ・北海道開発局札幌開発建設部札幌農業事務所 篠津中央地区八幡幹線末流支線用水路工事 2,800m³

●浚渫土造成再利用例

- | | | |
|----------------|--------------|----------------------|
| ・北海道開発局釧路開発建設部 | 釧路西港浚渫土改良工事 | 30,000m ³ |
| ・北海道開発局釧路開発建設部 | 釧路港航路浚渫土改良工事 | 20,000m ³ |

●掘削土管底基礎及び盛土再利用例

- | | |
|---|-----------|
| ・北海道開発局札幌開発建設部札幌農業事務所
幡幹線用水路2期工事 6,000m ³ | 篠津中央農業水利八 |
| ・北海道開発局札幌開発建設部札幌農業事務所
屋幹線用水路工事 14,400m ³ | 篠津中央地区中小 |
| ・北海道開発局札幌開発建設部札幌農業事務所
幹線用水路工事 16,500m ³ | 篠津中央地区月形 |

詳しくはカタログをご請求ください。

技術の概要 (つづき)